

コンテンツグローバル需要創出促進事業

令和3年度予備費予算額 **627.3億円**

事業の内容

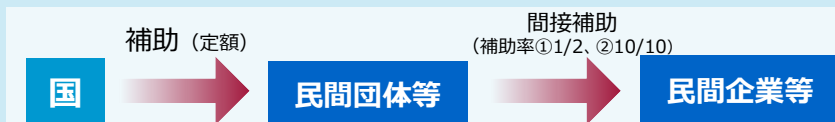
事業目的・概要

- コンテンツ産業はグローバルな成長分野であり、日本のコンテンツの海外展開は海外市場の獲得に資するとともに、日本ブームの創出を通じたインバウンド需要喚起等の波及効果にも寄与します。
- 今般、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、度重なるイベント開催制限によって、国際見本市等や音楽コンサート等の公演などの海外展開のためのプロモーションの機会が失われています。
- 海外の感染拡大継続の懸念により海外におけるプロモーション機会の確保が難しい中、新たなプロモーションの促進は引き続き重要であるため、ポストコロナを見据えて収益基盤の強化に資する取り組みを行うコンテンツ関連事業者による音楽、演劇等の公演の実施、その海外動画配信及び収益基盤の強化に資する取り組みを支援します。
- また、度重なるイベント開催制限等の影響により、緊急事態措置区域等において、開催等を延期・中止した公演、展示会、遊園地・テーマパークの内容に関連する海外向け動画配信の実施によって、日本発コンテンツのプロモーションを行うコンテンツ関連事業者を支援します。
- これにより、コンテンツの海外市場の獲得を後押しするとともに、日本ブームの創出を通じた訪日外国人増加等の波及効果にも寄与します。

成果目標

- 2025年までに、文化GDPを約18兆円（GDP比3%程度）にすることに貢献します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



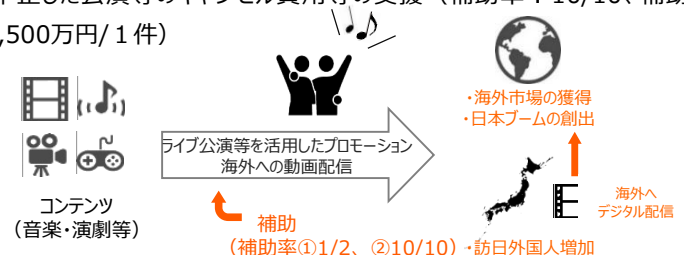
事業イメージ

日本のコンテンツの海外展開のためのプロモーションの支援

- 音楽、演劇等の公演等を活用したプロモーション手法は、参加者への訴求力が高く、SNSや動画配信プラットフォームにより国内外に発信・拡散。
- 新型コロナウイルス感染症の影響でプロモーションの機会が失われたコンテンツ関連事業者に対し、音楽、演劇等の公演を国内で実施する費用（感染症予防対策費を含む）、キャンセル費用及びその海外向け動画配信の費用等の一部を補助。
- 公演の実施にあたっては、積極的な感染予防対策を行いつつ、ポストコロナを見据えた収益基盤の強化に資する取り組みを行う公演の開催を実現。
- これらの支援により、コンテンツの海外市場の獲得を後押しするとともに、中小企業者等含め産業の裾野に至るまで資金の流通を実現。

【支援内容】

- ① 公演の開催費用等の支援（補助率：1/2、補助上限：3,000万円/1件）
- ② 延期・中止した公演等のキャンセル費用等の支援（補助率：10/10、補助上限：2,500万円/1件）



※ 配信プラットフォームへのダイジェスト版動画掲載や生中継などにより、公演の映像を海外向けにデジタル配信することが要件。